

## Clinical Nutrition Support

2 units (selection)

Eiji Takeda · PROFESSOR / COURSE OF CLINICAL AND APPLIED NUTRITION, SCHOOL OF NUTRITION, Yutaka Taketani · ASSOCIATE PROFESSOR / COURSE OF CLINICAL AND APPLIED NUTRITION, SCHOOL OF NUTRITION

**Target)** 症例を通して栄養評価, 栄養管理法を学ぶ.

**Outline)** 症例を授業の前にあらかじめ提示し, 授業までに課題を自己学習する.  
授業では, 課題の解説と関連項目の講義を行う. e-ラーニングシステムを利用し, 症例をあらかじめ読み, 授業前(あるいは後)にLANを介して課題に対するレポートを提出する.

**Notice)** 1) 成績評価の方法は, 筆記試験などは行わないが, 各授業でのレポート, 発表, 小テストなどで評価する. レポート提出(50点), 発表(20点), 小テスト(30点)  
2) 再試験の有無は, 無し. 各講義の時のレポートを提出.  
3) ①症例はあらかじめ, インターネットで提示する (MLS:<http://150.59.246.82/mls/>). ②各症例の病態, 検査, 投薬, 栄養管理をあらかじめ学習しておくこと. ③課題に対するレポートもネットで提出. ④各例の討論の座長は交代でグループで行う. ⑤各講義の終わりに, 小テストを行う.

**Goal)** 臨床例の栄養管理が行えるようにする.

### Schedule)

1. 栄養評価 (SGA, ODA) と栄養必要量の算出
2. 水の種類, 水分補給, 各栄養素の補給
3. 水・電解質異常
4. 酸-塩基平衡, 輸液
5. 経腸栄養
6. 腸管の生理, 短腸症候群
7. 腎臓病
8. 糖尿病の合併症
9. COPD
10. 心不全
11. 術前・術後の栄養管理, 免疫増強栄養剤
12. 抗ガン剤治療中の栄養管理
13. 肝硬変の栄養管理
- 14-15. 練習問題

### Textbook)

- ◇ STガイドブック (メディカルレビュー社)
- ◇ 臨床に生かす「体液管理・輸液マニュアル」(照林社)
- ◇ Modern Nutrition in Health and Disease (Lea & Febiger)

**Contents)** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217980>

### Contact)

- ⇒ Takeda (+81-88-633-7093, [takeda@nutr.med.tokushima-u.ac.jp](mailto:takeda@nutr.med.tokushima-u.ac.jp)) MAIL
- ⇒ Taketani (+81-88-633-9597, [taketani@nutr.med.tokushima-u.ac.jp](mailto:taketani@nutr.med.tokushima-u.ac.jp)) MAIL